

令和3年10月吉日

連携自治体の皆さま

大正大学  
地域構想研究所

## 令和4年度「地域戦略人材塾」の開催（概要のご案内）

連携協定及び広域地域自治体連携コンソーシアムにご加盟の自治体の皆さまには日頃より大変お世話になり、ありがとうございます。

令和3年度開講の『地域戦略人材塾』は好評につき、次年度もより充実して皆様にご案内することとなりました。下記に概要のご案内を申し上げますのでご高覧戴ければ幸甚です。

募集要項（詳細版）は改めてご連絡申し上げます。

貴自治体の第一線で活躍の職員の方々の育成研修にお役立ていただきたく、職員の方々にご案内頂ければ幸甚です。

よろしくお願い申し上げます。

### 1. 目的

地方創生を実りあるものとするためには、各自治体が政策立案、遂行能力を備えた人材を備える持つことが不可欠である。このため当塾では、参加者に経済社会の大きな流れを示すとともに、具体的な事例を踏まえた各種政策立案手法（EBPM、ナッジ、フューチャーデザイン等）についての情報を提供し、これからの地域創生を担う人材の育成に貢献することを目的としている。



### 2. 研修概要

令和4年度は、アフターコロナを見据えた地方創生の最新の動きを、「政策系」「まちづくり系」「観光系」「医療健康系」の4テーマから考えていく。アカデミックな理論と、それを実際に活用した事例から学ぶこと、さらに各自の課題に基づき他地域の方々とのディスカッションを通じて実践知を身に着ける。

また、各教科の分野について造詣の深い専門家の招聘や、国の最新の政策動向について各省庁の担当官から情報提供を受ける機会も提供する。

### 3. 講座(科目)内容

概略を最終頁のご案内に記載します。 講師については調整中

### 4. 研修方法

オンラインによる講義が基本でグループワークを含む。

受講方法および Zoom の URL は申込者にメールで別途お知らせします。

（個別課題の解決に向けて、本学教員による個別相談も可能）

5. 講座日程について（全5～6テーマ、特別講義+オンライン視察会、全16回）

(1) 講義時間・・・平日（水）の業務終業後90分を1コマ

(2) 実施時期・・・5月～2月の月1～2回程度開催

【詳細は別途「募集要項」で通知（令和4年1月ごろ）】

6. 参加者資格

原則として、本学と包括連携協定を締結している自治体または広域地域自治体連携コンソーシアム（旧天の川、くろしおコンソーシアムを含む）に加盟の自治体で、当該自治体の将来を担う若手及び中堅の職員

7. 募集人数

20自治体程度

8. 申し込み方法

別途募集要項（詳細版）などでご案内します。

9. 申し込み締め切り日

令和4年2月中旬ごろ

10. 参加費

1自治体 5万円（ただし、本学と連携以外の自治体は8万円）

11. 教材

お申込みの方に別途ご連絡

12. 本件のお問合せ先

〒170-8470 東京都豊島区西巣鴨3-20-1

大正大学 地域構想研究所 事務部 担当 山本、木村

TEL : 03-5944-5482

FAX : 03-5394-3055

Mail : [chikouken\\_office@mail.tais.ac.jp](mailto:chikouken_office@mail.tais.ac.jp)

13. 本年度の情報（参考）

本年度開催の様子は、以下よりご確認ください。

[令和3年度『地域戦略人材塾』開催について \(https://chikouken.org/topics/news/11641/\)](https://chikouken.org/topics/news/11641/)

以 上

連携自治体 対象

大正大学100周年に向けての“超”改革

**INNOVATE!**

TAISHO UNIVERSITY -Road to 100th-

令和4年度

# 地域戦略人材塾

受講者募集！！[オンライン講座] 5月開講（全18回）

地方創生を実りあるものとするためには、各自治体が政策立案、遂行能力を備えた人材を育成することが不可欠である。このため当塾では、参加者に経済社会の大きな流れを示すとともに、具体的な事例を踏まえた各種政策立案手法（EBPM、ナッジ、フューチャーデザイン等）についての情報を提供し、これからの地域創生を担う人材の育成に貢献することを目的としている。

豊富な最新事例

座学+ディスカッション

各分野最先端の教授陣

**塾長挨拶** 小峰 隆夫（大正大学 地域構想研究所 教授）

この塾では、地域創生を目指す場合に、有効な手段のオプションを提供し、塾生の皆さんにそれを身に着けて欲しいと考えています。経済社会を取り巻く環境は目まぐるしく変化しており、その中から新しいアイデアが生まれてきています。もちろん、こうした手段をどう組み合わせて行くかは、各地域が自らの判断で意思決定して行くべきことです。この塾では、その判断の選択肢を豊かにすることによって地域創生をサポートして行きたいと考えています。皆さんの積極的な参加をお待ちしています。



お申込み・お問合せ 大正大学 地域構想研究所 事務部 担当 山本、木村

 <https://chikouken.org/>

 [chikouken\\_office@mail.tais.ac.jp](mailto:chikouken_office@mail.tais.ac.jp)

TEL 03-5944-5482



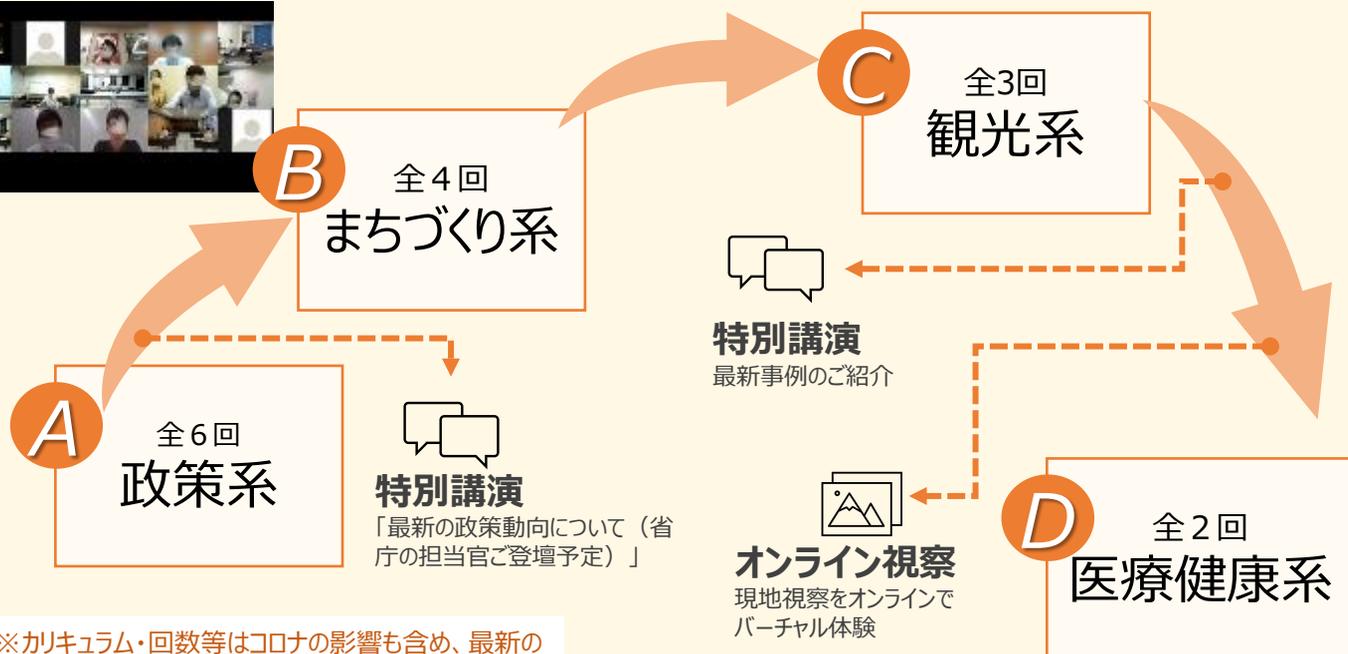
大正大学 地域構想研究所

住所 〒170-8470 東京都豊島区西巣鴨3-20-1

# 本講座の概要

## 本講座で学ぶこと

令和4年度は、アフターコロナを見据えた地方創生の最新の動きを、「政策系」「まちづくり系」「観光系」「医療健康系」の4テーマから考えていく。アカデミックな理論と、それを実際に活用した事例から学ぶこと、さらに各自の課題に基づき他地域の方々とのディスカッションを通じて実践知を身に着ける。また、各教科の分野について造詣の深い専門家の招聘や、国の最新の政策動向について各省庁の担当官から情報提供を受ける機会も提供する。



※カリキュラム・回数等はコロナの影響も含め、最新の事例をお届けするためにも変更になる場合がございますことご了承ください。

**1 自治体複数名参加OK**

**テーマ選択での出席も可能**



分野	開催時期	回数	開始時間	終了時間	テーマ
A科目（政策系）	5月	上旬	17:30 開始	19:00 終了	【開校講義】アフターコロナの日本経済
		下旬			ガイダンス系
	6月	上旬			人口減少時代の地域・経済・社会
		下旬			EBPMの基本的な考え方と政策立案
	7月	上旬			行動経済学とナッジ
		下旬			国内の事例&グループワーク
	特別講義	8月 上旬			最新の政策動向について（省庁の担当官ご登壇予定）
B科目（まちづくり系）	9月	上旬			地域の人材育成
		下旬			関係人口とシビックプライド（シティプロモーション）
	10月	上旬			フューチャーデザイン
		下旬			ワークショップ
C科目（観光系）	11月 中旬	アフターコロナの観光政策について、実際の状況を鑑みながら最新の動向を学ぶ。※観光のオンライン活用や持続可能な観光地域づくりなど、第一線で活躍する講師からの最新情報を得て内容を決めていきます。			
	12月	上旬			最新の地方創生事例について（自治体市長様ご登壇予定）
特別講義	1月 中旬	2022年年初に視察地を決定します			
オンライン視察会	1月 下旬	最新の医療健康政策について、2022年年初の動向をみて決定します。			
D科目（医療健康系）	2月	上旬			
		下旬			

※基本、平日（水）を中心に予定をしています。

※講座の内容は一部変更になる場合があります。詳細および日時の確定は2022年1月頃を予定しております。

### ◆研修方法

オンラインによる講義が基本でグループワークを含む。受講方法およびZoomのURLは申込者にメールで別途お知らせします。（個別課題の解決に向けて、本学教員による個別相談も可能）